

## 臨床相談表（相談内容の思考の整理をして相談しよう）

### ●簡単な対象者の情報（疾患、既往歴、年齢）

記入のヒント：

\* 個人情報が分からない範囲で良いです。

→

### ●本人（対象者、患者さん）の希望は何ですか？

記入のヒント：

\* 本人が「こうなりたい。これができるようになりたい。」と具体的に話していること。

\* たくさんあれば、箇条書きで優先順位を書いて下さい。

→

### ●本人が生活場面で具体的に困っていることは何ですか？

記入のヒント：

\* この質問は、痛みが改善したい。歩行が改善したい。という内容ではありません。

\* 何かの原因で、(現時点で詳しく分からなくても良いです。)生活場面に困っていることがあれば具体的に記載して下さい。)

\* たくさんあれば、箇条書きで優先順位を決めてを書いて下さい。

→

### ●本人の周りでリハビリに求められている事は何ですか？

記入のヒント：

\* 病院なら、医師、相談員などからのリハビリの希望（求められていること）。

\* 地域ならケアマネ。家族などからのリハビリの希望（求められていること）。

→

●療法士として考えている、直近のリハビリ目標は何ですか？

記入のヒント；

- \*自分が思うまま、まずは簡単でいいので書いて下さい。(それから以下を付け加えて下さい。)
- \*優先順位を決めて、箇条書きにして下さい。(具体的に3つまで)
- \*ADLを構成する基本動作の内容(寝返り～座位立位バランス～歩行)は、直近のリハビリ目標に入りますか？
- \*定性化(質的な内容)の目標はありますか？(具体的な活動名が入りますか？歩行の安定などではありません。)  
例：ベッドからトイレまで、杖を使って歩行して自立できる。
- \*定量化(数値化)できる目標はありますか？(例：秒。分。時間。m。km、●●出来るとかです。)  
例：自宅から近所のコンビニまで、(100m先)シルバーカーを使って(30分)で買い物に行ける。

→1.

→2.

→3.

●療法士として、現時点で一番重視して行っているリハビリは何ですか？

記入のヒント

- \*難しすぎず、簡単すぎずちょうど良いと思う課題のリハビリの事です。
- \*リハビリ直後に良い反応や、効果が出るリハビリの事です。
- \*ここでは原因を書かなくて良いです。

→

●療法士として、現時点で一番重視してリハビリを行っている、その理由は？

記入のヒント；

- \*身体機能面の評価の内容を書いて下さい。
- \*身体機能面の問題の原因は何ですか？(優先順位を決めて書いて下さい。)

\*記入の最大のポイント：

問題の原因が詳しく分からなくても良いです。間違っても良いです。

こんな部分が問題かな？位でも良いです。とにかく自分が評価した内容を書いてみて下さい。

→

●動画撮影を送って下さい。

動画撮影のヒント：

- \*実際に講師が、対象者に触れて評価をする事が出来ません。その為の情報として重要です。
- \*あなたが、実際に評価している場面を撮影して下さい。
- \*一番改善したいと考えている動作を撮影して下さい。(動作によって左右両方向の動作を撮影)

特にヒントになる動作：

ADLを構成する基本動作：寝返り、起き上がり、座位バランス、立ち上がり、立位バランス、歩行  
運動発達の段階：両膝立ち、片膝立ち、スクワット、ワンステップ、サイドステップなど

\*どうしても動画撮影が出来ない場合は、自分が動作を真似したものを撮影して、必ず見比べて確認してから送って下さい。

動画はギガファイル便など、何でも構いません。

●第5弾を受講済の方は、身体図の評価用紙を使って、記載したものを送って下さい。

スクリーニング評価用紙は、以下から無料でダウンロードが出来ます。

ホームページURL

<https://mediart2016.jimdofree.com/>

パスワードは【yousi】

●その他の追加して伝えたい情報や、質問事項を自由に記載して下さい。